

2020年 海岸功労者功績調書

I. 海岸事業推進（個人1）

（敬称略）

番号	都道府県	個人又は団体別	氏名又は団体名
1	北海道	個人	上野 晃 (73)

（功労概要）

氏は、平成元年に北海道治水砂防海岸事業促進同盟の評議員として選任されて以来、現在までに19年余の長きにわたり海岸事業の推進及び実施に関し献身的に貢献され、遅れているといわれる北海道内の海岸事業の整備促進のため関係機関に対する海岸事業の要望、予算確保等に尽力された功績は大いに評価される。

II. 水防活動等（個人1）

番号	都道府県	個人又は団体別	氏名又は団体名
1	兵庫県	個人	田中 捨治 (80)

（功労概要）

氏は、昭和61年度から現在まで22年間にわたり、直轄海岸である播磨湾沿岸・東播海岸明石西部工区に設置されている明石西5閘門の門扉の操作員として無償で従事してきた。高潮、波浪による災害防止のため、毎年、台風襲来時等、風雨の激しい中もいとわず当該門扉の開閉操作を行い、その迅速かつ的確な操作は、他の模範となるべきものである。

III. 海岸愛護（個人2、団体20）

番号	都道府県名	個人又は団体別	氏名又は団体名
1	北海道	団体	積丹町立日司小学校（校長 嶋田 耕司）

（功労概要）

同校は、昭和41年頃から長年にわたり、児童会及び青少年赤十字活動の一環として、全校児童と教職員が参加し、毎年3回程度町内の積丹海岸（延長約2km/年）周辺の漂着物やゴミ拾いの清掃活動を実施し、海岸の美化に大いに貢献している。

番号	都道府県名	個人又は団体別	氏名又は団体名
2	山形県	団体	NPO 法人 庄内海浜美化ボランティア （代表 八柳 宏栄）

（功労概要）

同団体は、平成11年度から約50名の規模で酒田海岸約2kmの美化活動を行うとともに、近年では「飛島クリーンアップ」「クリーンアップザ庄内」といった海岸清掃活動の主力団体として、海岸環境美化保全に貢献している。

番号	都道府県名	個人又は団体別	氏名又は団体名
3	福島県	団体	いわき市立勿来第二中学校 (校長 水野 達雄)

(功労概要)

同校は、20年以上前から勿来海岸の清掃活動を行っている。年2回行われる清掃については、全校生徒約120名で海岸を含めた地域周辺の清掃ということで勿来海岸1.5kmにおいて、ポイ捨てされた空き缶、漂着物の回収を行っている。また、生徒の委員会の中では、学校や地域をよい環境にするという目標で、環境常任委員会があり、委員約20名が年2回の海岸清掃を実施している。この定期的・継続的な取り組みは、海岸の環境美化に大いに貢献している。

番号	都道府県名	個人又は団体別	氏名又は団体名
4	茨城県	団体	県立波崎柳川高等学校 (校長 大川 正一)

(功労概要)

同校は、昭和63年の開校当時から、特色ある学校づくり(地域ボランティア活動)の一環として茨城県の代表的な海水浴場である日川浜海岸(約1km)及びその周辺海岸道路において、流木・漂流ゴミなどの収集・分別等の清掃活動を全校生徒約200名以上で、年1回実施している。また、実施にあたっては地域住民にも協力を呼びかけ、継続して行っており、生徒の環境美化意識の高揚と地域の海岸の景観保持に貢献している。

番号	都道府県名	個人又は団体別	氏名又は団体名
5	千葉県	団体	旭市立三川小学校 (校長 安藤 富雄)

(功労概要)

同校は、昭和33年頃から約49年間の長きにわたり、全校274人(教員21人)が海水浴シーズン前に三川浜周辺約2kmにおいてゴミの収集、分別などの清掃活動を行っている。この継続的活動は、海岸の環境美化に大いに貢献している。

番号	都道府県名	個人又は団体別	氏名又は団体名
6	千葉県	団体	九十九里浜の自然を守る会 (代表 斉藤 俊)

(功労概要)

かけがえのない美しい自然環境を伝承するため、同団体は、平成11年5月より地域住民有志を募り、海浜地域内の動植物等の保護、保全活動である車両乗入れ監視活動、看板設置及びチラシ配布による啓発活動や、行政と一体となって、清掃活動など積極的に参加している。白子海岸延長約6km保全、監視、清掃 会員数45名

番号	都道府県名	個人又は団体別	氏名又は団体名
7	千葉県	個人	三瓶 雅延(61)

番号	都道府県名	個人又は団体別	氏名又は団体名
7	千葉県	個人	三瓶 雅延(61)

(功労概要)

氏は、豊かな自然が残る周囲約1kmの無人島である沖ノ島を舞台に、サンゴの定期的な観察や磯の観察会を開催しているほか、島内の植物に名称看板を立てたりするなど、自然保護意識向上のための様々な活動を展開している。また、「たてやまエコツーリズム協議会」の会長を務め、地域の魅力を活用しながら、環境や文化の保護に貢献している。さらには、平砂浦周辺の“海岸浴物語コース”が『日本エコウォーク百選』に選出されるなど、新たな分野にも積極的に取り組んでいる。

番号	都道府県名	個人又は団体別	氏名又は団体名
8	新潟県	団体	新潟清心女子中学・高等学校 (理事長 渡辺 和子)

(功労概要)

同校は、昭和59年から現在に至るまで20年を超える多年にわたり、新潟海岸五十嵐浜の約600m区間において、約200人の参加により海岸清掃を毎年数回欠かさず実施しており、その環境美化を推進する活動は、地域の模範となるものである。

番号	都道府県名	個人又は団体別	氏名又は団体名
9	新潟県	団体	新潟市立青山小学校 (校長 丸山 正博)

(功労概要)

同校は、平成9年から現在に至るまでの多年にわたり、新潟海岸有明浜の約800m区間において、約500人の参加により海岸清掃を毎年数回、欠かさず実施してきたものである。同校においては、平成9年から一貫して清掃活動を続けており、その環境美化を推進する活動は、地域の模範となるものである。

番号	都道府県名	個人又は団体別	氏名又は団体名
10	富山県	団体	氷見市立窪小学校 (校長 大嶋 充)

(功労概要)

同校の児童は、昭和60年より絶滅寸前にあった松田江浜(約3km)のハマナスを保護育成し、海浜環境の育成を図っている。また、氷見市、環日本環境センターと合同で海岸漂着物調査を年数回、海岸の清掃活動を月1回行っており、海岸環境保全及び環境美化に大いに貢献している。

番号	都道府県名	個人又は団体別	氏名又は団体名
1 1	富山県	団体	海老江地区自治振興会（会長 波 昌幸）

（功労概要）

同団体は、昭和 59 年から、海老江地岸約 3km の清掃活動を、地域住民をはじめ、小中学校の生徒、地元企業の従業員 1,200 名で実施している。また、近年では、海老江海浜公園海水浴場付近において、年間を通して環境美化に取り組んでおり、海岸環境美化に大いに貢献している。

番号	都道府県名	個人又は団体別	氏名又は団体名
1 2	富山県	団体	氷見市島尾観光協会（会長 浜下 守）

（功労概要）

同団体は、昭和 20 年から 60 年以上の長きにわたり、海越に立山連峰を眺望できる海水浴場である氷見市の島尾海岸約 500m において年 10 回程の清掃活動を実施している。特に平成 18 年 7 月には、梅雨前線による大雨の影響で島尾海岸への大量の流木、ごみが漂着し、会員 20 名が積極的に流木処理や清掃活動に参加して、海岸美化に大いに貢献している。

番号	都道府県名	個人又は団体別	氏名又は団体名
1 3	静岡県	団体	舞阪の自然を守る会（会長 柴田 安廣）

（功労概要）

同団体は、平成 4 年から浜名港海岸において貴重な動植物（コアジサシ、海浜性植物）の保護活動の一環として定期的（2 回/年）に清掃活動を実施し、海岸環境の美化保全を自発的に実行してきた。また、平成 15 年からは、都田川河口の動植物（海浜性植物、小魚等）の保護、観察、清掃活動を地元小・中学生の環境教育を兼ね総勢 100 人程度（5 回/年）で実施し、海岸愛護思想の普及に貢献している。

番号	都道府県名	個人又は団体別	氏名又は団体名
1 4	静岡県	団体	蒲原ライオンズクラブ（代表 大嶽 正孝）

（功労概要）

同会は、昭和 53 年より毎年 7 月第 1 日曜日に行われる、蒲原地区連合自治会主催の海岸清掃に約 30 名が自主的に参加し、蒲原海岸の小金地先（約 300m）を地域と一体となり、堤防及び海岸浜地等の清掃活動を実施してきた。この長年にわたる活動は地域における海岸愛護、美化活動として他の模範となっている。

番号	都道府県名	個人又は団体別	氏名又は団体名
15	静岡県	団体	駿河ロータリークラブ (代表 石田 正俊)

(功労概要)

同団体は、昭和53年より毎年7月第1日曜日に行われる、蒲原地区連合自治会主催の海岸清掃に約30名が自主的に参加し、蒲原海岸の新田地先(約300m)を地域と一体となり、堤防及び海岸浜地等の清掃活動を実施してきた。この長年にわたる活動は地域における海岸愛護、美化活動として他の模範となっている。

番号	都道府県名	個人又は団体別	氏名又は団体名
16	兵庫県	団体	西島自治会 (会長 川崎 久生)

(功労概要)

同団体は、明石市西島海岸における養浜工事が完成した平成12年から、同海岸の赤根川以東約500mの範囲で清掃活動を行っている。立ち入り禁止措置がとられた一時期は、活動を休止したが、開放後清掃活動が再開され現在に至っている。清掃活動は約40名で毎月1回行われ、海岸の美化に地域全体で尽力されている。この活動により、地域の海岸愛護思想の普及と海岸環境の美化保全に多大な成果をあげており、その功績は大いに評価される。

番号	都道府県名	個人又は団体別	氏名又は団体名
17	鳥根県	団体	土田美浜会 (会長 松本 直美)

(功労概要)

同団体は、土田海岸(延長約500m)にシャワー・トイレ・休憩所などの施設が整備されたことを機に、その清掃・管理を行うボランティア団体として平成14年に結成された。会員24名が当番制で毎日の点検と清掃を行い、施設を常に清潔な状態に保っている。また、併せて海岸清掃も実施し、海水浴シーズンには清掃活動の強化と海岸美化や安全な利用の呼びかけも行い、シーズン中に5,000人を超える来場者で賑わうようになっている。

番号	都道府県名	個人又は団体別	氏名又は団体名
18	鳥根県	個人	齋藤 忠美 (76)

(功労概要)

同氏は、平成12年4月から7年余りにわたり、中須海岸(約2km)の海岸漂着物の監視・収集をほぼ毎日行っている。また、海岸愛護や海岸美化のスローガンを書いたポスターやチラシを自ら作成・提示して普及啓発に努めるなど、海岸愛護思想の普及及び海岸環境の美化保全において地域の模範となっている。

番号	都道府県名	個人又は団体別	氏名又は団体名
19	山口県	団体	菊ヶ浜を日本一美しくする会 (代表 小茅 稔)

(功勞概要)

同団体(会員90名)は、自発的なボランティア活動を主体として平成15年に設立された団体で、菊ヶ浜(全長1.2km)をゴミのない海岸とするために毎月2回、打ち上げられたまま放置されている空き缶、ペットボトル、海草等の清掃美化によるゴミゼロを達成することを目的として活動している。また、萩市に菊ヶ浜の自然景観について提案し、さらにはやまぐち自然共生ネットワークの会員等他の団体と連携、意見交換する等、清掃美化にとどまらない広範囲な活動を行っている。

番号	都道府県名	個人又は団体別	氏名又は団体名
20	長崎県	団体	いきあい やしの木作業所 (代表 徳山 牧子)

(功勞概要)

同団体は知的障害者のための地域活動支援センターで、長崎市野母町にある田の子海岸において平成12年から毎月2回、センター利用者らに15名程度で継続的に約500mの海岸一帯の美化清掃活動を長年行ってきた。海岸の背後には野母崎総合運動公園や水仙公園があり、その活動は地域住民ならびに海岸利用者の環境美化意識の高揚を図るとともに、JEAN/クリーンアップ全国事務局が企画運営する国際海岸クリーンアップキャンペーンに積極的に参加するなど他の模範となっている。

番号	都道府県名	個人又は団体別	氏名又は団体名
21	宮崎県	団体	東郷中学校PTA、東郷小学校保護者と先生の会 (東郷中学校PTA会長 黒岩 保雄)

(功勞概要)

同団体は、10年以上前から活動を開始し、年に数回、日南市の風田海岸を1500mにわたってゴミ(漁具、タイヤ、ドラム缶、ビニール袋等)を収集している。近年では、小中学校の生徒・保護者以外にも、青少年育英協議会、サーフィングループ等6団体に参加を呼びかけ、平成19年度は約600人体制で活動を展開している。

番号	都道府県名	個人又は団体別	氏名又は団体名
22	宮崎県	団体	日南市立油津中学校 (校長 永野 雅康)

(功勞概要)

同校は、10年前から活動を開始し、毎年11月に日南市の梅ヶ浜海岸を150mにわたり、ゴミ(空き缶、ペットボトル、流木等)収集している。平成19年度の参加規模は約350人であり、地元の小学生にも声をかけて参加してもらっている。台風が通り過ぎた後に残る漂着ゴミを収集することで、地元の住民からも感謝されている。

IV. 防災意識の高揚（団体1）

番号	都道府県名	個人又は団体別	氏名又は団体名
1	岩手県	団体	岩手県立宮古工業高等学校（校長 兼平 栄輔）

（功劳概要）

同校は、津波発生時の浸水被害状況を再現できる立体的な宮古湾周辺模型（水槽・津波発生装置付き）を作成し、地域のイベントや近隣の小学校において擬似津波を実演し、津波の危険性に対する意識啓発に取り組んでいる。過去に甚大な津波被害を被り、近い将来発生確率が高いとされる宮城県沖地震・津波に対する備えが求められている同地域において、教訓が風化することのないよう防災意識の高揚に貢献している。